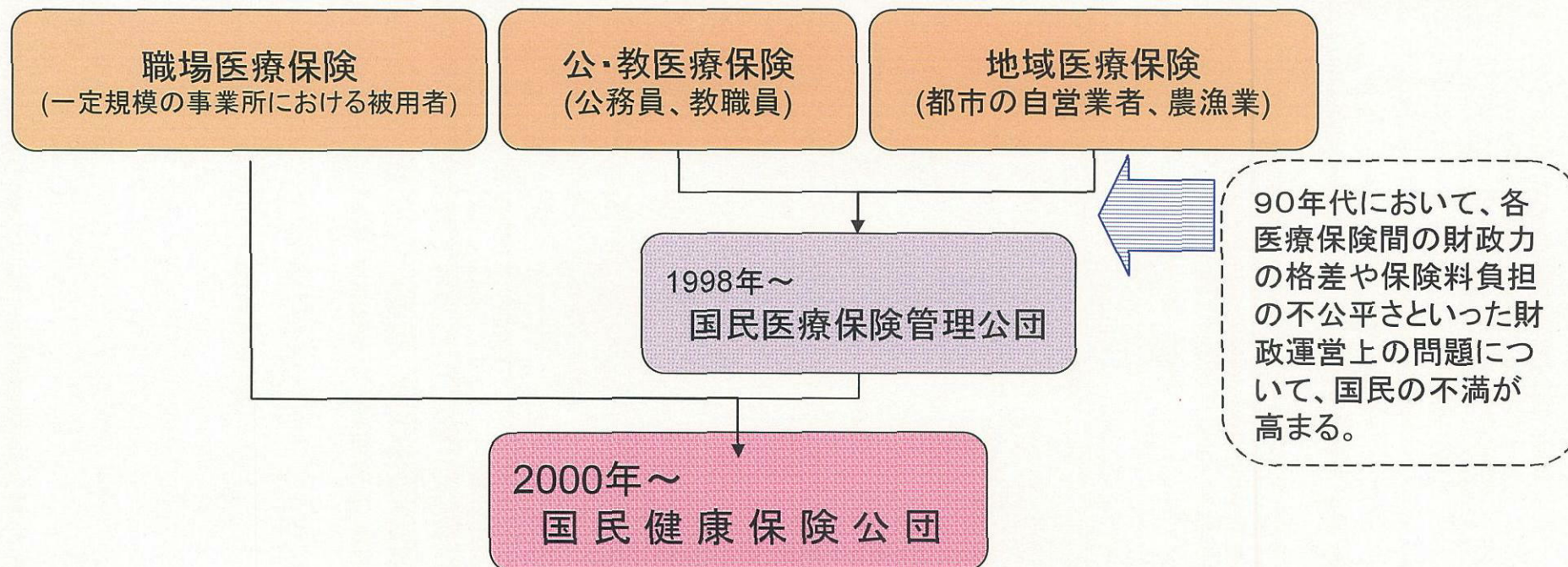


韓国の医療保険制度における一元化の取組について



一元化にあたってのポイント

- 運営組織・財政については、一元化されている。
- 加入者については、
 - ① 職場加入者(一般労働者・公務員・教職員、その被扶養者)
 - ② 地域加入者(都市地域の自営業者、農漁村地域の住民)となっている。保険料基準については、それぞれ、
 - ① 標準報酬月額×保険料率
 - ② 所得、財産、生活水準、経済活動参加率等を反映させた負担能力を点数化(保険料賦課点数)し、これをもって、世帯単位で等級別・定額制の保険料を算定となっている。また、①については労使折半が原則であるが、②については(事業主・本人負担分も含め)全額本人負担である。
- したがって、①、②の間で統一した保険料基準が設定されておらず、保険料負担の公平性が課題。